

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔17〕 東京都台東区立特別養護老人ホーム蔵前					
指定管理者の名称	社会福祉法人東京援護協会			指定期間	H26.4.1 ~ H31.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	老人福祉部門〔特別養護老人ホーム(3)、ケアハウス(1)、高齢者在宅サービスセンター(6)、居宅介護支援事業所(6)、地域包括支援センター(3)、訪問介護事業所(1)〕他					
(2)類似施設の管理実績	特別養護老人ホーム 2 施設					
(3)経営状況	(26年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入5,144,103,213円、歳出4,971,572,898円、 収支差額172,530,315円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区蔵前 2 - 1 1 - 7					
(2)設置目的	居宅において介護を受けることが困難な高齢者に対し、介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行い、高齢者の福祉の向上を図る。					
(3)利用者	常時介護が必要で、自宅での介護が困難な要介護者					
(4)開館日・時間	通年、24時間					
(5)規模	延べ床面積 3,937㎡のうち3,363.41㎡ 鉄筋コンクリート造 地上7階地下2階 相談室、居室、食堂、ボランティア室、浴室(機械浴、一般)など					
(6)人員体制	30名 内訳...施設長(1)、事務員(1)、相談員(1)、介護職員(常勤15、非常勤5)、看護職員(3)、介護支援専門員(1)、栄養士(1)機能訓練指導員(非常勤2)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	入所者の健康管理、機能訓練、生活介助{食事、介護(排泄・入浴援助)}、地域ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓等					
(2)自主事業	空床利用型短期入所生活介護事業					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	57,301,950	57,757,830	58,805,465	55,879,465	58,951,778
	利用料金収入	216,086,000	211,669,000	214,622,000	219,879,000	220,289,000
	その他収入	6,795,050	12,630,170	11,061,535	13,149,535	2,958,222
	管理経費	280,183,000	282,057,000	284,489,000	288,908,000	282,199,000
決算	委託料	57,295,735	57,689,865	58,792,865	55,866,865	58,951,778
	利用料金収入	213,083,738	212,917,799	217,175,220	219,847,565	225,372,469
	その他収入	30,978,465	7,909,629	4,823,245	2,764,487	1,867,072
	管理経費	282,560,818	278,363,326	291,830,415	300,528,890	284,949,724
	収支	18,797,120	153,967	-11,039,085	-22,049,973	1,241,595
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	
入所定員	人	50	50	50	50	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(28年度)	24年度	25年度	26年度	
利用率	%	99.7	96.5	98.3	99.2	
利用者数	人	18,200	17,614	17,940	18,100	

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み

医療依存度の高い利用者の受け入れや効果的な空床利用、施設見学者への適切な対応などにより、利用者サービスの向上に努めている。施設の老朽化に対応するため、維持補修について区と協議し適切に対応している。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.2]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [3]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [3]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.2]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [3]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	S	職種間での連携による、入所者全体の20%を目標にした経管栄養の方の受け入れの取組みや経口摂取を継続するための「内視鏡嚥下検査」の実施など、サービスの向上に努めている。
(2)施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理については、全体的に適切に行われており、施設の老朽化に伴う不具合や故障についても、迅速な対応により安全確保に努めている。
(3)利用者の満足度	S	医療依存度の高い利用者受入や、浅草周辺、東京スカイツリーなどの外出の要望への対応、季節に合った献立等の食べる楽しみの向上など、利用者の要望に応えるための様々な取組みにより、利用率が向上した。
(4)収入支出	A	適切な予算管理がなされている。空床利用型短期入所生活介護事業の成果などにより、利用料金収入が増加している。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

良好	医療依存度の高い利用者の受け入れや、経口摂取を継続するための取組みなど、利用者サービスの向上に努めている。また、利用者の要望に対応した取組みにより、利用率が向上し、良好な管理運営となっている。
-----------	--

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

引き続き、利用者サービスの向上のため、医療依存度の高い利用者の受け入れや効果的な空床利用、緊急時対応の強化を図る。